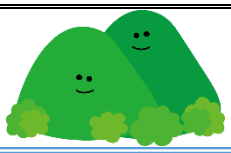
学校教育目標 『気づき 考え 行動する』 ～自分たちの学級・学校は、自分たちでつくる～

小島小学校だより
第 30 号

金峰山



令和6年12月 16 日
文責　小山 恵子

熊本市立小島小学校
www.kumamoto-kmm.ed.jp

自分の命は自分で守る

授業参観、学級懇談会へのご参加ありがとうございました。今回は全学年で性教育の授業を行いました。学年によっては情報モラル教育と併せて行った学年もあります。

ネット社会になり、SNS 等を使った性被害は増加の一途です。今は小学生も携帯を持つ時代。携帯使用は今後ますます低年齢化することでしょう。自己判断が難しい年齢で携帯を使用すれば、危険が増すのは必然。

また、学年が上がれば上がるほど、親は我が子の SNS 世界に踏み込めなくなります。顔も知らない誰かと SNS でつながるのは容易ですし、24 時間誰かとつながることが可能です。自撮り等の写真や動画をアップするのも容易です。

SNS は情報を得たりコミュニケーションをとったりするツールとして非常に便利である反面、使い方を間違えば危険を伴うツールになることを子どもたちに理解させなければなりません。これは大人の責任でもあります。

私たちの生活が便利になればなるほど犯罪が増えるのをとても悲しく思います。最近特に顕著なのが「闇バイト」による強盗（殺人）。応募は簡単、抜けるのは困難。個人情報を提供させ、家族を人質にとって抜けられないようにする。卑劣なやり方だと思いますが、これを一例に、個人情報を知らない誰かに提供することの危険性も教えなくてはなりません。

子どもたちが命の危険に晒されないよう小学生のうちから身を守る術や正しい使い方を身に付けさせたいものです。

少し話は変わりますが来週から冬休みに入ります。自由な時間が多くなることで、SNS やゲームも昼夜を問わずいつでも、いつまででも自由にできます。そこで、冬休みの過ごし方を含め、SNS の使い方やゲームの時間について、各ご家庭で話合いをしていただきたく思います。また、SNS やゲームの時間を自分で決め、決めたことを守る自制心を身に付ける機会にしてほしいと思います。食事と睡眠をしっかりとって健康的な生活を送り、自分の体・命を大事にしてほしいと願います。

六日（金）に火災避難訓練（事前予告なし）を行いました。自分の命は自分で守れるよう繰り返し訓練していきます。